

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和04年06月22日(水)

事務事業		ふっかちゃん子ども福祉基金積立金		担当課	こども青少年課	担当係	こども青少年政策係	管理番号	3507	
総合計画	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務					
	中項目	1	健やかに成長できるまちづくり	根拠法令 個別計画等	ふっかちゃん子ども福祉基金条例					
	小項目	1	子育て支援の充実							
	主要プロジェクト	0	(未使用)							
事業概要		企業や個人から子どもたちの健やかな成長に資するための事業に要する経費の財源に充てるため、寄附を募る。また、基金の状況を見据えながら基金の活用事業を募集し、選定、決定する。								
目的 ※何のために		子どもたちの健やかな成長に資するための事業に要する経費の財源に充てるため、深谷市ふっかちゃん子ども福祉基金を設置する。								
対象 ※誰・何を対象に		市内外の方から寄附を募る。また、活用事業は、現行制度では救済できない子どもたちや社会生活を円滑に営む上での困難を有する子どもたちが主な対象者。								
手段 ※どのように		さまざまな機会を捉えて基金のPRを行い、周知を図る。また、集まった寄付金を活用して子どもたちの健やかな成長に資するための事業を募集し、選定の後、決定した事業に充てる。								
成果 ※何を求めるか		現行制度では救済できない子どもたちや社会生活を円滑に営む上での困難を有する子どもたちへの支援を図る。								
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 職員 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO等 <input type="checkbox"/> その他()								
事務事業を構成する 予算事業		区分	款	項	目	細事業名		前年度決算額(円)		
		一般会計	3	民生費	2	児童福祉費	1	児童福祉総務費	ふっかちゃん子ども福祉基金積立金	3,708,019
		一般会計	3	民生費	2	児童福祉費	1	児童福祉総務費	ふっかちゃん子ども福祉基金促進事業	187,550
本事業の 主な業務		・基金の周知PR業務					・			
		・活用事業の募集等業務					・			
		・					・			
		・					・			
		・					・			
		・					・			

2. 事業費(投入コスト)

単位: 円

区分		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別計画		基金積み立て	基金積み立て	基金積み立て	基金積み立て	基金積み立て	基金積み立て
事業費	予算(現額)	14,159,000	8,462,000	6,642,000	5,295,000	4,987,000	5,593,000
	決算額	13,924,471	8,162,643	6,616,948	3,802,922	3,895,569	0
	財源内訳	国支出金	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		他特定財源	13,055,000	7,897,000	5,930,000	3,714,922	3,708,019
		一般財源	869,471	265,643	686,948	88,000	187,550
人件費	従事職員数(人)	0.54	0.54	0.54	0.38	0.38	0.54
	人件費相当試算※	4,200,660	4,202,280	4,244,940	3,091,680	2,949,528	4,390,928
総事業費試算		18,125,131	12,364,923	10,861,888	6,894,602	6,845,097	9,983,928

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		単位	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
	目標値	実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								
活動指標 1	年間寄附件数	目標値	件						
		実績値		83	73	57	60	53	0
	目標値の算定根拠/実績値の出所		目標設定することができないため設定していません						
	実績値の算出式								
活動指標 2	年間寄付額	目標値	千円						
		実績値		12818.13	7961.85	5857.09	3557.94	3537.4	0
	目標値の算定根拠/実績値の出所		目標設定することができないため設定していません						
	実績値の算出式								
活動指標 3	基金積立総額	目標値	百万円						
		実績値		133.76	141.91	147.98	151.7	155.41	0
	目標値の算定根拠/実績値の出所		目標設定することができないため設定していません						
	実績値の算出式								
成果指標 1	基金活用事業数	目標値	件						
		実績値		5	6	5	4	5	0
	目標値の算定根拠/実績値の出所		目標設定することができないため設定していません						
	実績値の算出式								
成果指標 2	基金事業対象者数	目標値	人						
		実績値		2913	2125	2982	2752	1452	0
	目標値の算定根拠/実績値の出所		目標設定することができないため設定していません						
	実績値の算出式								
		目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に適う成果がでているかを評価します。
(評価基準) (A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない)

(1) 事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	A	ふつかちゃん子ども福祉基金の受け入れは、前年度と比較し同程度であった。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	A	障害福祉課（1事業）、学校教育課（1事業）、こども青少年課（2事業）に加え、生涯学習スポーツ振興課（1事業）の事業において基金を活用できた。
			評価者 こども青少年政策係 飯村 啓史

(2) 事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。
(評価基準) (A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない)

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	各課と打合せや調整・連携し、基金活用事業の募集から審査、事業の実施まで効率的に事務が行えた。
			評価者 こども青少年政策係 飯村 啓史

5. 前年度改善改革プラン達成状況

令和2年度の評価を受けて 設定した改善・改革案	なし。
達成状況及び その効果	なし。

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	ふっかちゃん子ども福祉基金積立金	担当課	こども青少年課	担当係	こども青少年政策係	管理番号	3507
<div><div><input type="checkbox"/> ①拡充, 重点化(コスト投入)</div><div><input checked="" type="checkbox"/> ②現状のまま継続</div><div><input type="checkbox"/> ③見直して継続</div><div><input type="checkbox"/> ④目的達成による終了</div><div><input type="checkbox"/> ⑤廃止を検討</div></div> <div><div><input type="checkbox"/> 委託化等の検討</div><div><input type="checkbox"/> 成果向上のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 効率化のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 事業規模の縮小</div><div><input type="checkbox"/> 他の事務事業と統合</div></div>		評価の内容説明					
		子供たちの健やかな成長に資するための事業に要する経費の財源に充てるため、深谷市ふっかちゃん子ども福祉基金を設置した。今後も、引き続き基金のPR活動が必要である。また、活用事業については、基金を効果的に活用するため基金の状況を見据えながら各課に募集等を引き続き実施する。					
上記を実施するための具体的な取組内容は？		評価者	こども青少年課長 美野田 芳二				

7. 改善改革プラン・今後の課題

令和4年度に実施する 改善・改革案 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	
令和5年度以降に取り組む 改善・改革案・今後の課題 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	

8. 評価指標グラフ

